



長崎県の取組について

JP-MIRAI中小企業向け動画教材ローンチイベント

長崎県産業労働部未来人材課 高見 誠

2025年9月2日

自己紹介

1. 名前: 高見 誠(たかみ まこと)
2. 出身地: 長崎県島原市
3. 所属: 産業労働部未来人材課
4. 業務: 外国人材の受入促進
5. 経歴: 人事課を経て現職2年目
6. 趣味: ランニング
7. 自己分析: 人前で話すのが苦手



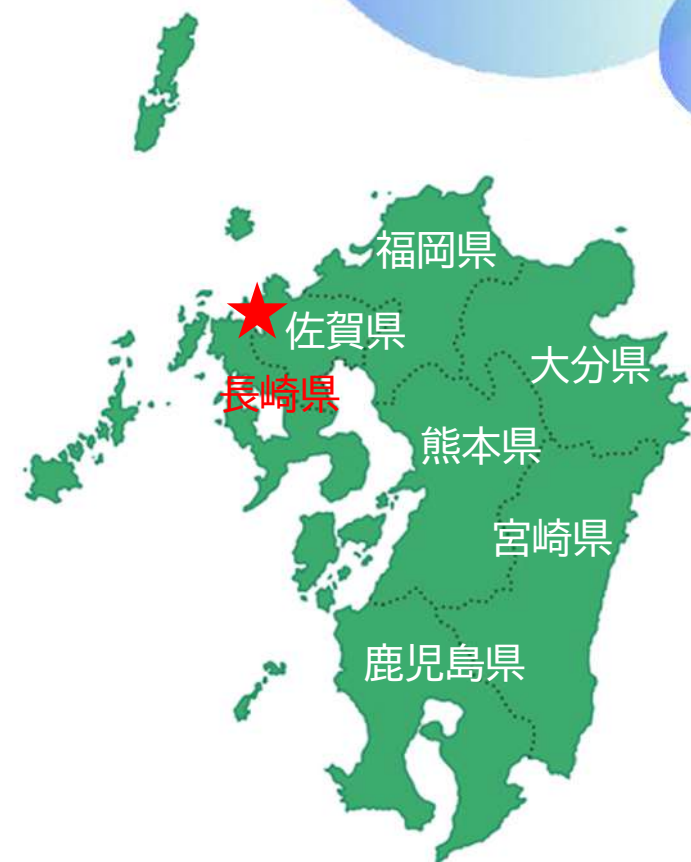
本日本話する内容

1. 事例紹介①(東興産業株式会社)
2. 事例紹介②(株式会社天洋丸)
3. 事例紹介企業のコメント
4. 長崎県による外国人材受入・定着支援の取組
5. 教材動画に対する期待

事例紹介①(東興産業株式会社)

会社概要

会社名	東興産業株式会社
住所	本社:長崎県松浦市福島町塩浜免2958-1
電話番号	0955-47-4100
設立年月日	昭和38年9月19日
代表者	代表取締役 香川信二
従業員数	47名 うち外国人労働者4名(フィリピン)
事業内容	採石業、建設業、水産業、衛生業
会社から一言	長崎県北部に位置する人口3千人未満の小さな島ですが、「やらない理由はない」の社風で様々な新しい事に積極的にチャレンジしています！



事例紹介①(東興産業株式会社)

「多文化共生研修会」など様々な取組により、社員間のコミュニケーションが活性化し、風通しの良い職場環境を実現。外国人労働者の定着に繋がっています

取組をはじめたきっかけ

社員間のコミュニケーション不足を実感

取組の効果

- ・文化の相互理解や地域との交流促進
- ・特定技能2号に向けて勉強中
- ・技能実習生の知人2名が入社を希望

取組内容

多文化共生研修会(毎月開催)

- ・日本文化体験(玉串体験、茶道・書道体験など)
- ・多文化交流会(他社のインドネシア技能実習生との交流、各国料理体験)

その他の取組

- ・社内研修(異文化理解や日本語教育)
- ・社外通訳による日常相談窓口設置
- ・サークル活動(バスケットボール)
- ・地域行事への参加(駅伝・地域除草作業)
- ・景勝地訪問(熊本県・大分県)



事例紹介①(東興産業株式会社)

8月23日(土) 多文化共生研修会
～伊万里焼絵付け体験と肉じゃが料理体験～

伊万里焼絵付け体験



肉じゃが料理体験



事例紹介②(株式会社天洋丸)

会社概要

会社名	株式会社天洋丸
住所	本社:長崎県雲仙市南串山町丙10386
電話番号	0957-76-3008
設立年月日	平成27年1月5日
代表者	代表取締役 竹下 千代太
従業員数	49名 うち外国人労働者6人(インドネシア)
事業内容	長崎県雲仙市橘湾で、まき網漁業および養殖業(サバ・サーモン・岩牡蠣)を行い、水産加工・販売を一貫して手がけております。 一次産業から商品開発、販売までを自社で行い、「水産資源の価値を高め、みんなと笑顔になる」をミッションに掲げております。
会社から一言	弊社は地域・海・人とのつながりを大切にしている漁業会社です。一次産業の担い手不足に直面する中、外国人材の力を借りながら、地域と共に歩む持続可能な水産業を目指しています。



事例紹介②(株式会社天洋丸)

「インドネシア料理研究会」の活動を通じて、地域住民との交流機会を創出し、外国人労働者の定着と、漁業と地域社会との結びつきの強化に繋がっています

■ 取組をはじめたきっかけ

言語・文化の壁や、地域との関係構築に課題を感じ、「共生」を意識し取組開始

■ 取組の効果

- ・実習期間後も継続雇用希望があり、定着率向上
- ・地域の信頼感が増し、漁業と地域のつながりがより強固に

■ 取組内容

雲仙市インドネシア料理研究会

- ・インドネシア料理を通じて地域住民との共生、相互理解を深めることを目的に発足(2018年)
- ・夏祭りや12月の産業祭への参加、料理教室開催

その他の取組

- ・日本語学習支援(講師による定期的教育)
- ・宗教や食文化などへの配慮
(寮に礼拝スペース設置・ラマダン対応)
- ・社内・社外レクリエーションへの参加(BBQや国際交流イベント)



事例紹介企業のコメント

外国人労働者の定着・共生に向けての課題

- ・まず受入側の共生マインドの気づき、成長が必要
- ・方言がネック。やさしい日本語を使いたいけど日本人社員への浸透が難しい
- ・交通の便が悪く、車の運転ができないと生活に支障

企業が定着・共生の必要性に気づくために必要なこと

- ・成功事例の「見える化」と共有が重要だと感じる
- ・特に同業種の中小企業が、取り組むことの“メリット”を実感できること
- ・行政や地域の協力体制の存在。企業の不安軽減にもつながる

企業が定着・共生に取り組むべき理由

- ・人手不足の解消だけでなく、多様な文化・価値観の受入が企業の柔軟性や成長力を高める
- ・地域密着型の産業では、地域との信頼関係が事業継続の鍵。外国人材の存在がその関係を強化し、企業の持続可能性につながる

長崎県による外国人材受入・定着支援の取組

外国人材の方々に選ばれ、定着していただける長崎県を目指し、企業における働きやすく、暮らしやすい環境づくりを支援しています

1 理解促進のためのセミナー

- ・異文化理解促進セミナー
(例:宗教・文化の違いを学ぶ)
- ・企業担当者向けの共生マインド育成

2 優良企業見学会

- ・外国人材の受入・定着に積極的な企業を訪問
- ・実際の取組を現場で体感

3 企業における受入環境づくりへの支援

【外国人材受入・定着促進補助金】

企業における就労・居住環境整備に要する費用を支援
(長崎市、佐世保市及び雲仙市と連携)

【外国人材スキルアップ支援補助金】

日本語教育・技能講習に要する費用を支援

セミナー参加者の声

- ・外国人の方々のことをもっと知ろうと思った
- ・見える文化と見えない文化があること
- ・文化や価値観の違いを理解し合うことが大切
- ・企業・労働者双方のコミュニケーションが鍵
- ・このセミナーは継続して続けてほしい



企業向けセミナー

動画教材に対する期待(企業や監理団体、自治体等の声)

動画への感想

外国人労働者の人権遵守や環境整備の重要性をわかりやすく解説。非常に有意義

中小企業の現場でも活用しやすく、理解促進、成長に繋がる

基本的な考え方や知識を習得できる

セミナー等での気づきを踏まえ、次のステップとして学ぶ手段として有効

初めて受け入れる企業にとって良い教材

今後への期待

在留資格や雇用管理など実務的なコンテンツの追加

隙間時間で視聴ができる構成

写真や図など視覚的な要素を増やす

要点を整理したガイドブックやチェックリストの提供

専門用語は解説テロップや平易な言葉に

中小企業にとって、基礎を繰り返し学べる本動画教材は非常に有益
理解促進を図るツールとして県内企業へ利用を勧めていく

最後に

歴史、文化、自然、食、そして人というどこにも負けない魅力を活かしつつ、
動画教材により企業の意識を高め、外国人材の方々に選ばれる長崎県へ



写真提供: (一社)長崎県観光連盟 教会写真の掲載については長崎大司教区の許可をいただいています。



ご清聴ありがとうございました。
本件に関してのご質問は下記までお知らせください。

長崎県産業労働部未来人材課
高見 誠

095-895-2733
m.takami9044@pref.nagasaki.lg.jp

